

第1回比田勝会場・第2回佐須奈会場で

市政説明会を開催

市長、助役をはじめ、市の幹部職員らが市内29の各小学校区を巡回し、市民の皆さんに直接、対馬市の現状や今後の市政運営について説明を行う第1回目の市政説明会が、2月10日、午後7時から上対馬総合センターで開催され、比田勝小学校区域から約130名が参加しました。



比田勝会場のの上対馬総合センターでの様子(上・下)



佐須奈会場のの上県地区公民館での様子

説明会では、まず、松村市長がいさつをかねて市の現状と今後の取り組みを説明。その後、三役及び職員紹介に続き、政策部長と行政改革担当理事が市の総合計画(案)及び行財政改革大綱について説明を行いました。その後、質疑が行われ、市民から市に対する要望や質問が活発に行われました。また、翌週の17日には、上県地区公民館で2回目の説明会が開催され、佐須奈小学校区域から約190名が参加しました。

今後の開催予定

この市政説明会は、3月には峰の西小学校区で、4月には、豊玉、鶏鳴、厳原小学校区でそれぞれ開かれる予定です。その後は、各町の他の校区を順番に巡回いたします。開催日時等は、決まりしだい回覧等で周知いたします。

市民の皆さんの多数のご参加を、お待ちしております。

問い合わせ先 市秘書課

5 3 6 1 1 1



つしま彩光園で、入所者とふれあう高校生ら

福祉・医療職への理解を深めた「高校生福祉なるほどゼミナール」
福祉・医療関係への就職を希望している高校生や進路担当指導教師らを対象に、講話や施設訪問を通して、職場への理解を深めてもらおうと平成17年度「高校生福祉なるほどゼミナール」が2月11日、12日の2日間にわたり美津島町で開催されました。

この学習会は長崎県社会福祉協議会が主催し、県内の7会場で行われているもので、参加は無料。対馬会場には高校生34名(対馬高校21名、上対馬高校13名)と教師2名が参加しました。

講話では、現役の理学療法士や作業療法士らが、日々の仕事内容や作業の流れなどを説明。また、参加者は美津島の特別養護老人ホーム「浅茅の丘」と厳原の介護老人保健施設「つしま彩光園」の2施設を訪問し、入所者と簡単なゲームを行うなど、ふれあいました。



美津島交番が建て替わりました

利用しやすいバリアフリー構造です。

老朽化のため昨年8月に解体され、建て替え工事が進められてきた美津島交番がこのほど完成しました。同交番は木造2階建てで、事務所には相談室を設置。更に身体障害者用専用駐車スペースが確保され、出入り口は段差のないバリアフリー構造となっており、利用しやすくなっています。

2月8日に行われた開所式で、対馬南警察署の下田修二署長は「住民の安全安心づくりの拠点にしたい」と挨拶しました。



人命救助を第一に

2月19日、上対馬町の特別養護老人ホーム「ひとつばたご」で、実際の火災を想定した避難訓練が行われました。

訓練では、同施設の厨房から出火したという想定で、施設の職員と消防署、地元消防団が参加し行われました。

訓練終了後に行われた反省会では、人命を第一に考え消火活動を行うことが確認されました。

今年の吉凶を占う

豆きぼく酩いのい龜い卜い神い事い

亀の甲羅を火に当てて、できたひび割れの形でその年の吉凶を占うきぼく龜い卜い神い事いが1月31日、厳原町豆酩いのい雷神い社いで行われました。

この神事は毎年、旧暦の正月3日に行われていて、占者は豆酩いの岩佐家に代々世襲されています。

同日午後1時過ぎ、69代目の占者を務める岩佐恭治さんが、ほこらの前で祝詞を唱えた後、お告げを次々に白紙にしたためました。



子どもの健やかな成長を願って...

大山おやまの弓射り祭り



2月22日、美津島町大山地区で伝統行事「弓射り祭り」が行われました。

この行事は、毎年旧暦の1月25日に行われ、地区の小学校就学前の男の子（長男）が弓射りをして、子どもたちの健やかな成長と無病息災、地区の安全を願うものです。

弓射りは毎年、地区にある弓場ゆばと呼ばれる広場で行われますが、今年はいにくの雨のため、地区の生活館に会場を変更して行われました。

今年、弓射りの役目を務めたのは、真珠養殖業を営む小田新二さんの長男真海くん（6歳）と会社員大山訓寛さんの長男桜太くん（1歳）の2人で、お父さんたちの介添えで弓を引いて、和紙で作られた直径約1.5メートルの的に向けて矢を射り、矢が的に当たる度に見守った住民の皆さんから歓声が上がりました。

2006

美津島町あそび 健康マラソン大会



1月26日、雞知中学校グラウンドをスタート・ゴール地点に、竹敷方面への折返しコースで競う美津島町あそび健康マラソン大会が開催されました。

大会には、市内の小・中学生や、ジョギングの愛好者など約300名が参加。出走前に申告したタイムとの差を競うファミリーの部をはじめ、12部門で健脚を競いました。

小春日和の青空の下、選手達は沿道の観客の声援を背に、力強く走っていました。

競技結果

小学4年生 男子の部(1.5 km) 松原弘輝(5分23秒)
大石尚緩(5分36秒)
島本祐磨(5分47秒) 女子の部(1.0 km) 横山七海(3分34秒) 大会タイ 薬師寺真奈(3分55秒) 長郷菜桜(3分56秒)
小学5年生 男子の部(2.0 km) 早田太一(7分11秒) 糸瀬大貴(7分23秒) 斉藤峻(7分26秒) 女子の部(1.5 km) 阿比留瞳(5分30秒) 川上綾香(5分55秒) 國分ひかり(6分01秒)
小学6年生 男子の部(2.0 km) 上野慎司(7分01秒) 藤田寛登(7分17秒) 中屋栄一朗(7分18秒) 女子の部(1.5 km) 吉田美夏(5分19秒) 大会タイ 平野晶子(5分25秒) 山本芽依(5分33秒)



親子で力走。ファミリーの部

中学生 男子の部(3.0 km) 中山禎章(9分50秒) 大会新 川上健一郎(9分50秒) 大会新 山田翔大(10分22秒) 女子の部(2.0 km) 川上菜月(7分01秒) 中野ちひろ(7分19秒) 中野まどか(7分36秒) 一般男子A(10.0 km) 土肥正幸(33分25秒) 阿比留勇次(34分15秒) 大森常正(35分12秒) B(5.0 km) 内山徳博(17分34秒) 城臺隆光(19分20秒) ファミリーの部(1.0 km) 申告タイム制) 島本頼次・彩葉(±0秒) 山崎富徳・真奈美(+1秒) 土肥恵美子・くるみ(-2秒)

加志々中学校優勝 豊玉町一周駅伝大会



優勝した加志々中学校の選手達

1月29日、第19回豊玉町一周駅伝大会が行われ、豊玉中、加志々中、豊玉高校、豊玉町走友会そして豊玉町連合青年団と豊玉町野球協会の連合チームの5チームが参加して、廻水産倉庫前から豊玉中学校までの35.1kmを、たすきでつなぎました。

この大会は豊玉町内を3ブロックに分けブロック毎に勝敗を決します。終始安定した力を発揮し、2つのブロックを制した加志々中学校が見事優勝を飾りました。

結果は次のとおりです。

《総合》
加志々中学校：2時間7分52秒
豊玉中学校：2時間8分12秒
豊玉町走友会：2時間14分17秒

《区間賞》
1区(3.6 km) 佐藤駿(豊玉中) 12分43秒
2区(3.3 km) 原健太(加志々中) 11分46秒(新)
3区(2.5 km) 根津貴敏(豊玉高) 8分55秒
4区(4.2 km) 村瀬康展(走友会) 14分07秒
5区(2.1 km) 波田賢汰(豊玉中) 7分30秒
6区(3.8 km) 鍵本貴大(加志々中) 14分26秒
7区(4.5 km) 波田一徹(豊玉中) 15分36秒
8区(3.1 km) 本堀亮太(豊玉中) 10分10秒(新)
9区(2.7 km) 藤川明史(加志々中) 9分23秒
10区(5.3 km) 阿比留航輝(加志々中) 19分05秒



479名が参加
豊玉町マラソン大会

2月12日、第28回豊玉町マラソン大会が豊玉総合運動公園で開催され、小学校1年生から一般までの479名が参加しました。

この大会は、豊玉町体育協会（森谷等会長）の主催で行われたもので、厳しい寒さの中でしたが、女子の部では3つの新記録が生まれるなどレベルの高い大会になりました。沿道、コース周辺には大勢の方が応援に駆けつけ、選手に大きな声援を送っていました。

結果は次のとおりです。

《女子の部》

小学1年(1.0 km) 山瀬未来
(塩浦) 4分12秒(新) 林優衣
(厳原) 島本彩葉(厳原)
小学2年(1.0 km) 早田朱夏
(塩浦) 3分51秒(新) 太田ひなの(厳原) 奥田零果(塩浦)
小学3年(1.0 km) 中野祐里
(鶏鳴) 3分57秒 根ノ佳奈美
(北部) 大島優美(乙宮)
小学4年(2.0 km) 横山七海
(久田) 7分23秒(新) 松島奈央(厳原) 田中千賀(豊玉)
小学5年(2.0 km) 阿比留瞳
(久田) 7分27秒 川上綾香

《男子の部》

(鶏鳴) 根津妃登美(豊玉)
小学6年(2.0 km) 吉田美夏
(豊玉) 7分21秒 平野晶子
(久田) 佐々木ひとみ(豊玉)
中学生(3.0 km) 中野まどか
(鶏鳴) 11分42秒 俵菜奈美
(鶏鳴) 田中彩(鶏鳴)
一般(3.0 km) 多田小夜子(厳原) 18分28秒

小学1年(1.0 km) 根ノ聡司
(北部) 4分06秒 阿比留魁
(豊玉) 平山大賀(小綱)
小学2年(1.0 km) 松村慶太

アクアエクササイズ
～ 温水プールで健康増進～



2月4日、上県総合運動公園の市民プールで、平成17年度上県町スポーツ講習会（アクアエクササイズ）が、市教育委員会・上県事務所及び同地区体育指導委員主催で実施されました。

講師の馬場理知さん（佐賀県総合保健施設紀水苑）は、皮膚への刺激による脳の活性化、水圧による血液の循環改善、膝や腰に負担をかけず筋力を向上できるなど、水中運動の効果を説明すると共に、上県町内外から参加した約40名の受講者に、楽しみながら体で覚えてもらうよう指導しました。



(大船越) 3分47秒 春田蒼
(厳原) 廣川聡大(鶏鳴)
小学3年(1.0 km) 神宮崇史
(厳原) 3分42秒 竹藤一哉
(鶏鳴) 林駿佑(厳原)
小学4年(2.0 km) 松原弘輝
(久田) 7分21秒 大石尚緩
(厳原) 俵正幹(鶏鳴)
小学5年(2.0 km) 早田太一
(久田) 7分07秒 斎藤峻(鶏鳴) 中庭拓洋(豊玉)
小学6年(2.0 km) 上野慎司
(阿連) 6分53秒 藤田貴登(豊玉) 永留一樹(阿連)
中学生(4.0 km) 川上健一郎
(鶏鳴) 13分42秒 波田一徹
(豊玉) 阿比留航輝(加志々々)
一般(5.0 km) 土肥正幸(美津島) 15分59秒 阿比留善光
(厳原) 堀江和博(上県)
一般(35) 39歳(3.0 km) 村瀬康展(豊玉) 10分43秒(新)
大津養(美津島)
一般(40) 49歳(2.0 km) 田中光幸(豊玉) 7分06秒 川村俊英
(厳原) 阿比留勝也(厳原)
一般(50歳以上) (2.0 km) 俵正純
(美津島) 8分17秒